

資料2

地方議会議員年金受給者調査 の結果について

地方議会議員年金受給者調査について

1 調査の目的

地方議会議員年金受給者について、収入、支出、就業状況等の実態を総合的に把握し、年金が受給者の生活の中で果たしている役割をとらえ、年金制度運営のための基礎資料を得る。

2 調査対象及び調査客体

平成21年7月1日現在における地方議会議員年金受給者を調査の対象とし、調査対象から無作為に抽出された者を調査の客体とした。

3 調査時点及び調査期間

調査時点は、平成21年7月1日とし、調査期間は平成21年6月22日から平成21年7月3日までの12日間とした。

4 調査事項

年金の受給状況、収入の状況、就業状況等の事項について調査した。

5 調査方法

調査客体として無作為抽出された地方議会議員年金受給者に調査表を直接郵送し、これに所要の事項を記入の上、返送を求める方法によった。

6 回収率等

		受給者数	調査客体数	調査表返送件数	回収率	精度
都道府県議会共済会	退職年金	1,883人	1,883人	1,289人	68.5%	±1.53%程度
	遺族年金	1,495人	1,495人	993人	66.4%	±1.80%程度
市議会議員共済会	退職年金	36,298人	5,892人	3,863人	65.6%	±1.49%程度
	遺族年金	23,608人	5,560人	3,108人	55.9%	±1.64%程度
町村議会議員共済会	退職年金	17,255人	5,132人	3,221人	62.8%	±1.56%程度
	遺族年金	11,572人	4,794人	2,659人	55.5%	±1.67%程度

地方議会議員年金受給者調査結果について

【調査方法等の比較】

	地方議会議員年金受給者調査			年金制度基礎調査 (老齢年金受給者実態調査)					
1 調査の目的	地方議会議員年金受給者について、収入、支出、就業状況等の実態を総合的に把握し、年金が受給者の生活の中で果たしている役割をとらえ、年金制度運営のための基礎資料を得ることを目的とした。			老齢年金受給者について、収入、支出、就業状況等の実態を総合的に把握し、年金が受給者の生活の中で果たしている役割をとらえ、年金制度運営のための基礎資料を得ることを目的とした。					
2 調査対象及び調査対象者	平成21年7月1日現在における地方議会議員年金受給者を調査の対象とし、調査対象から無作為に抽出された者を調査の客体とした。			平成19年11月1日現在における厚生年金及び国民年金の老齢年金受給者を調査の対象とし、調査対象から無作為に抽出された者を調査の客体とした。					
3 調査時点及び調査期間	調査時点は、平成21年7月1日とし、調査期間は平成21年6月22日から平成21年7月3日までの12日間とした。			調査時点は、平成19年11月1日とし、調査期間は平成19年11月1日から平成19年12月10日までの40日間とした。					
4 調査事項	年金の受給状況、収入の状況、就業状況等の事項について調査した。			年金の受給状況、収入の状況、就業状況等の事項について調査した。					
5 調査方法	調査客体として無作為抽出された地方議会議員年金受給者に調査表を直接郵送し、これに所要の事項を記入の上、返送を求める方法によった。			調査客体として抽出された老齢年金受給者に調査票を直接郵送し、これに所要の事項を記入の上、返送を求める方法によった。					
6 回収率	退職年金			遺族年金					
	都道府県	市	町村	都道府県	市	町村			
	受給者数(人)	1,883	36,298	17,255	1,495	23,608		11,572	21,863,537 (平成18年度末)
	調査客体数(件)	1,883	5,892	5,132	1,495	5,560		4,794	23,000
	調査票返送件数(件)	1,289	3,863	3,221	993	3,108		2,659	11,436
	回収率(%)	68.5	65.6	62.8	66.4	55.9		55.5	49.7
精度(%)	±1.53	±1.49	±1.56	±1.80	±1.64	±1.67	±0.92		

地方議会議員年金受給者調査結果について

- 議員年金(退職年金)受給者は、97.6%が男性であり、老齢年金受給者とは大きく異なっている。
- 議員年金(退職年金)受給者の平均年齢の方が、約3.8歳高い。

【議員年金(退職年金)受給者の状況】

		合計	性別構成割合		世帯構成割合			
			男子	女子	単身世帯	夫婦世帯	その他	
老齢年金受給者	構成割合	100.0%	45.6%	54.4%	11.6%	36.2%	52.2%	
	(厚生年金・共済年金あり)	67.3%	38.0%	29.2%	8.3%	25.9%	33.1%	
	(厚生年金・共済年金なし)	32.7%	7.6%	25.2%	3.3%	10.3%	19.1%	
	平均年齢(歳)	73.0	71.9	73.9	不明	73.3	不明	
議員年金 (退職年金)受給者	構成割合	100.0%	97.6%	2.4%	10.4%	32.3%	57.3%	
	平均年齢(歳)	76.8	76.9	73.4	79.5	76.0	76.7	
	都道府県	構成割合	100.0%	97.4%	2.6%	15.1%	39.1%	45.8%
		平均年齢(歳)	76.2	76.2	74.5	79.0	75.4	75.8
	市	構成割合	100.0%	96.8%	3.2%	7.9%	32.0%	60.1%
	平均年齢(歳)	76.3	76.4	72.9	79.8	75.5	76.4	
町村	構成割合	100.0%	98.5%	1.5%	11.5%	29.9%	58.7%	
	平均年齢(歳)	77.6	77.6	74.1	80.0	77.0	77.4	
【参考】議員年金 (遺族年金)受給者	構成割合	100.0%	0.7%	99.3%	35.8%	/	64.2%	
	平均年齢(歳)	81.4	72.0	81.4	80.1	/	82.1	
	都道府県	構成割合	100.0%	0.9%	99.1%	42.8%	/	56.4%
		平均年齢(歳)	80.9	71.1	81.0	80.1	/	81.5
	市	構成割合	100.0%	0.7%	99.3%	35.4%	/	64.6%
	平均年齢(歳)	81.3	67.5	81.4	79.8	/	82.0	
町村	構成割合	100.0%	0.5%	99.5%	33.7%	/	66.2%	
	平均年齢(歳)	81.6	80.1	81.6	80.4	/	82.3	

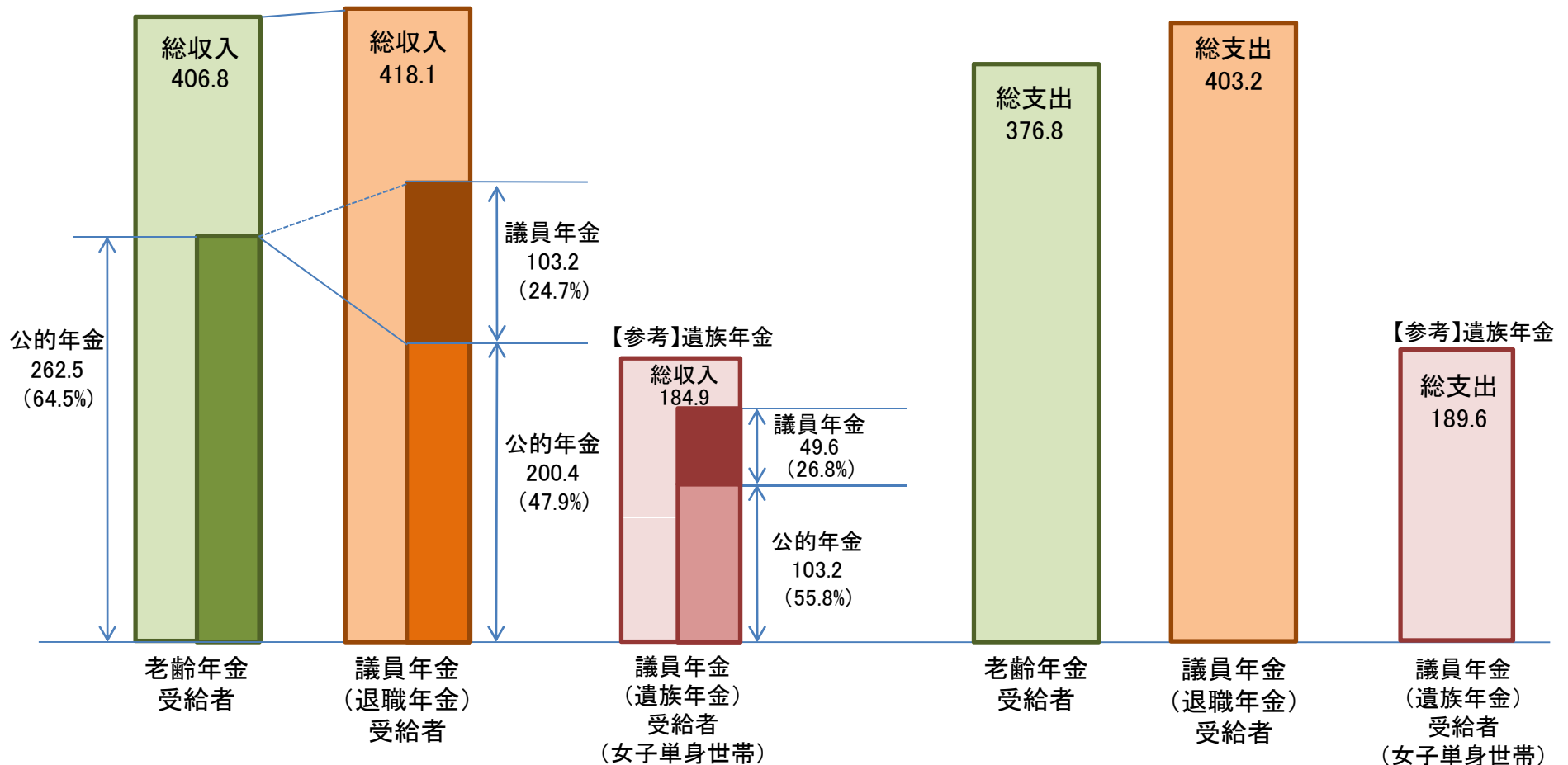
地方議会議員年金受給者調査結果について

○議員年金(退職年金)受給者にとって、議員年金がなかった場合には、総収入が約24.7%減少することとなり、老齢年金受給者と比べ、91.9万円少ない状況となる。

【議員年金(退職年金)受給者(夫婦世帯)の状況<収入・支出>】

収入(年額)

支出(年額)



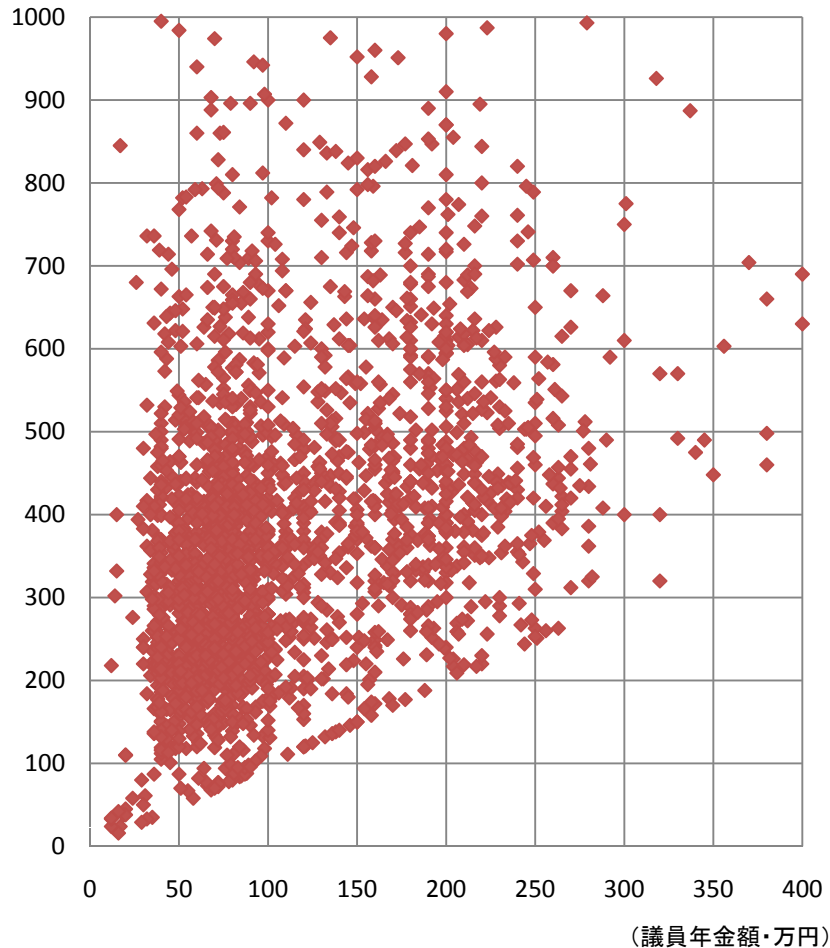
※アンケート調査では、1ヶ月平均の支出額であるため、便宜的に12を乗じて年額とした。

地方議会議員年金受給者調査結果について

- 退職年金受給者は、同一議員年金の額の集団における収入の多寡にばらつきがあり、議員年金の多寡と収入の多寡に明確な相関は見られない。
- 遺族年金受給者は、同一議員年金の額の集団における収入の多寡のばらつきは退職年金よりは小さく、議員年金の多寡と収入の多寡の相関は多少見ることができる。

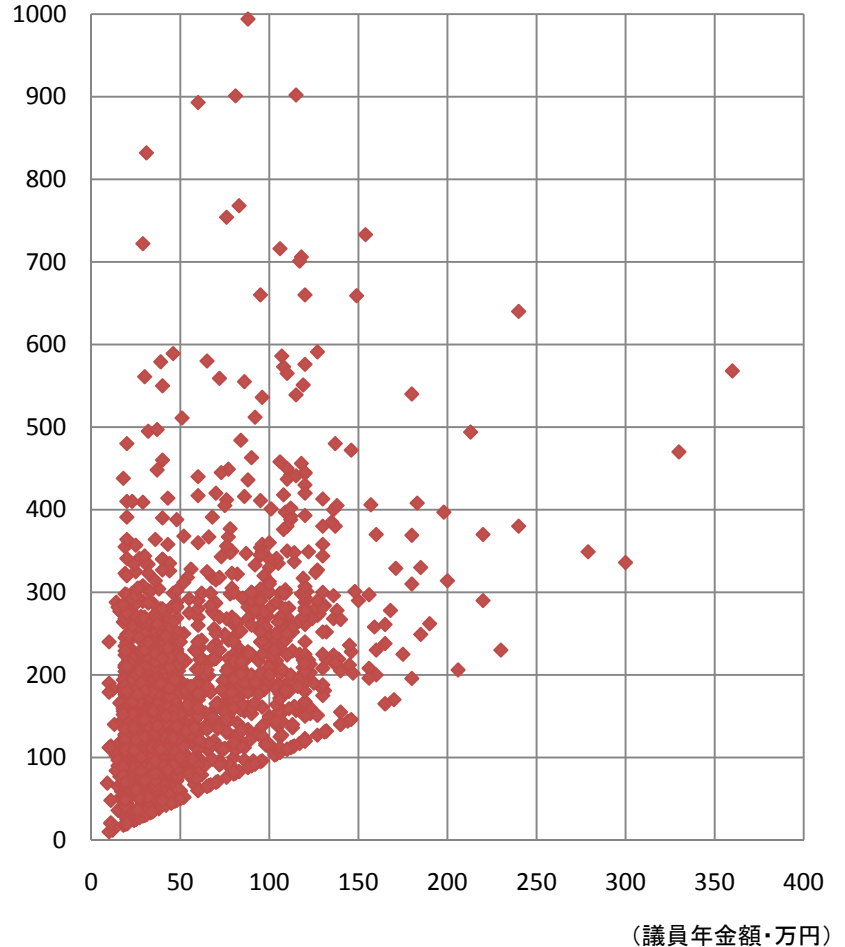
【議員年金(退職年金)受給者(夫婦世帯)の状況】 ＜議員年金と収入＞

(収入額・万円)



【議員年金(遺族年金)受給者(女子単身世帯)の状況】 ＜議員年金と収入＞

(収入額・万円)

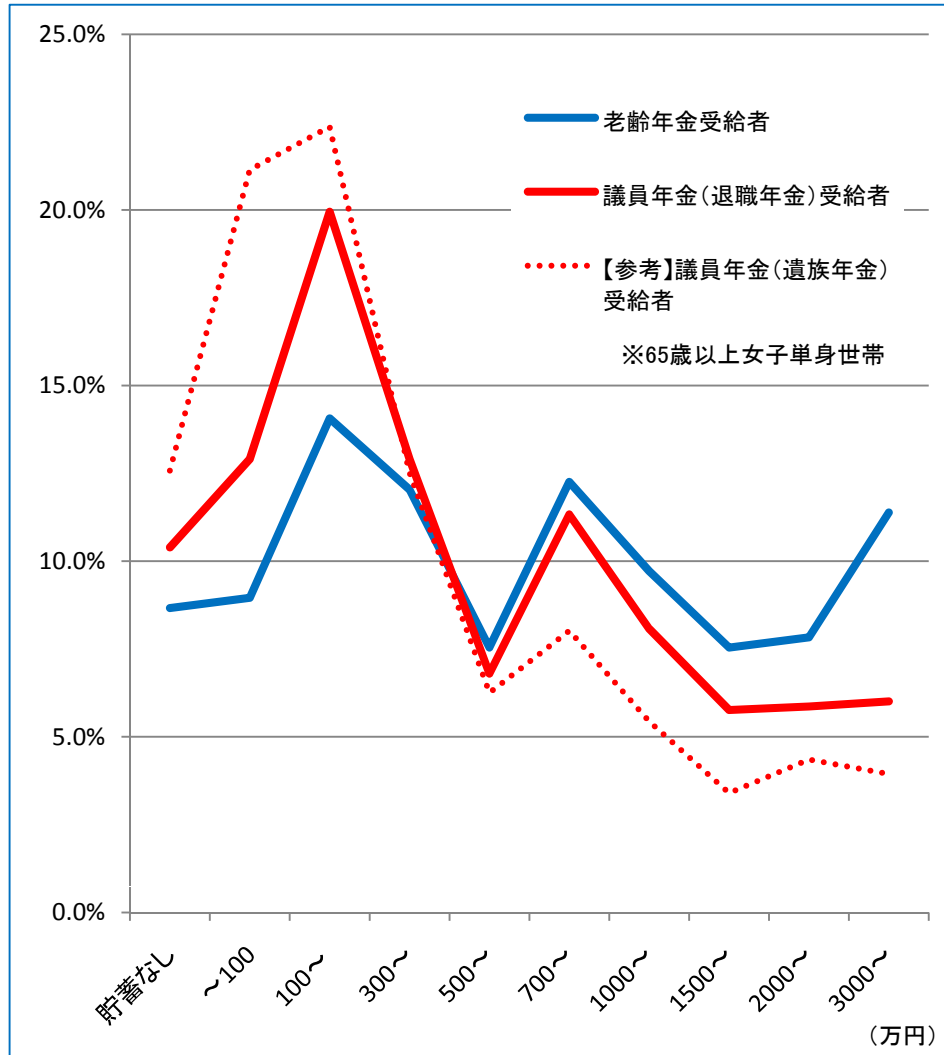


地方議会議員年金受給者調査結果について

- 議員年金(退職年金)受給者の方が、貯蓄が少ない者の割合が高い(議員年金(遺族年金)受給者も同様)が、議員年金(退職年金)受給者の方が、世帯内有業者が存在する割合が老齢年金受給者よりも8ポイント高い。
- 「議員年金及び公的年金」以外の収入の手段は、老齢年金受給者と大きな差があるとは言えないか。

【議員年金(退職年金)受給者(夫婦世帯)の状況】

＜貯蓄の割合＞ ※ともに65歳以上の夫婦世帯



【議員年金(退職年金)受給者(男子)の状況】

＜世帯内有業者の割合＞

